



Megumi Sato

三重県四日市市出身。

愛知県立明和高等学校音楽科、愛知県立芸術大学音楽学部卒業後渡仏、パリ地方音楽院ピアノ科演奏家課程を審査員賞賛付き満場一致の首席で卒業。並びに、同校ピアノ伴奏科においてDEM(音楽研究資格)を取得。リヨン国立高等音楽院ピアノ科修士課程を修了。現在、東海地方を中心に演奏活動をする他、後進の指導にも当たっている。2021年より名古屋二期会登録ピアニスト。スター・クラシックス・アカデミア第2期生。第14回シャトゥーピアノコンクール(仏)Excellence部門第1位。2018年レ・クレドールコンクール(仏)Excellence部門第1位、レオポルド・ベラン国際音楽コンクール連弾部門にて全体最高位の名誉賞を受賞など、国内外のコンクールで優勝、入賞を重ねる。2013年度山田貞夫音楽財団奨学生。2018年パリ・ショパンフェスティバルに推薦され出演。2021年第32回名古屋演奏家育成塾コンサートにおいて、名古屋市長賞、聴衆賞、奨励賞を受賞。2022年10月より株式会社メニコと契約し、「HITOMIホールアーティスト」に就任する。これまでにピアノを岩野めぐみ、菊池裕介、川井綾子、ジャン＝マリー・コテ、ローラン・カバツソ、エレヌ・ブシェの各氏に師事。



Ayana Maekawa

名古屋音楽大学打楽コース卒業。

同大学院音楽研究科修了。

マリンバを田嶋禮子 水野利香、高藤摩紀、安倍圭子、栗原幸江の各氏に師事。

第7回岐阜国際音楽祭コンクール打楽器大学生部門第2位。

桑名西ロータリー新進音楽家奨励賞受賞。

第30回記念名古屋演奏家育成塾コンサート「ベストソリスト賞」コンペティションファイナル入賞。

第28回名古屋演奏家育成塾コンサート奨励賞受賞。

2016年には、高円宮妃殿下御前演奏の栄を賜る。

2018年、セントラル愛知交響楽団と協演。

現在、四日市市内の公立中学校非常勤講師を務める傍ら、演奏活動を展開中。



Kanon Kameyama

岐阜県羽島市出身。これまでにマリンバを安倍圭子、栗原幸江、境祥子、高藤摩紀、末武加奈子、打楽器を窪田健志、深堀賢太郎各氏に師事。リカルド・ガヤルド、コンラッド・モヤ、カタジーナ・ミチカ各氏のマスタークラスを受講。国際マリンバフェスティバル 2022において、出演キャンセルとなったスヴェット・スタヤノフ氏の代役としてアンサンブルに出演。

第9回岐阜国際音楽祭打楽器アマチュア部門高校コース第2位(1位無し)および、こおろぎ賞。第4回東京国際マリンバコンクール第5位。2021年度第31回日本クラシック音楽コンクール打楽器部門大学の部第5位。

名古屋音楽大学入学時特待生。2年次、3年次、4年次プリヴィレッジ生。2021年度、2022年度山田卓夫音楽財団奨学生。